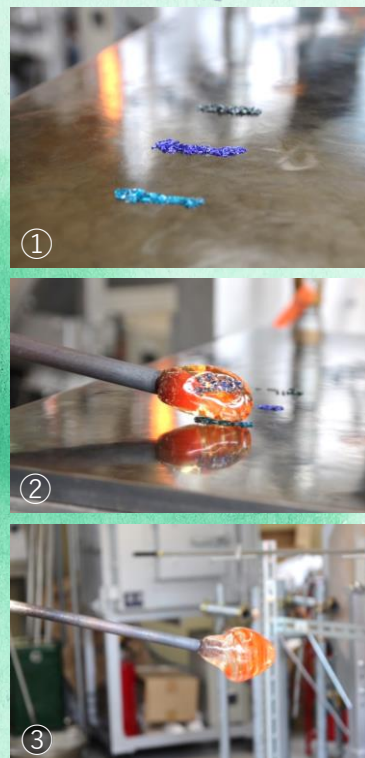




今月のオススメスポット



- ① 模様の色になるガラス粒子をスタンバイ
- ② 真っ赤に溶けたガラスにガラス粒子を付けていきます
- ③ 柔らかくてすぐ形が崩れそうに。難しい～

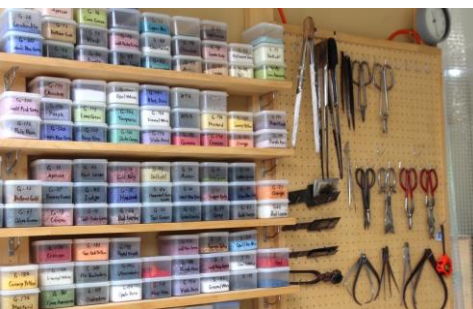
奥山硝子工房

OKUYAMA GLASS STUDIO

所在地: 浜松市北区引佐町奥山1537
TEL: 053-570-0979



今回は奥山方広寺近くの「奥山硝子工房」さんに行ってきました。季節も夏を迎えて何か涼しげなものを作りたいと思い、選んだのがガラス細工。9/3まで期間限定の風鈴制作体験は今の気分ぴったりです。まずはどんな物が作りたいのか用紙に記入していきます。形はガラス各種、小鉢、一輪挿し、風鈴など。模様はマール、らせん、ひび、水玉などなど。さらに色も透明、不透明それぞれから選ぶことができます。ご主人から丁寧な説明を受けた後、さあ実践です。1,200℃の窯で熱したガラスに色を付けていきます。続いて希望する模様によって飴細工のようなガラスをこねたり、ねじったり。次はやってみたいあの息を吹き込む工程です。簡単に考えていましたが、風船を膨ませる最初のように思い切り息を吹きこむことは想像以上にコツがいり、一緒に挑戦した子供は大変そうでした。しかし、ご主人の優しいアシストもあり初めての体験に喜んでいました。ある程度形になったところで仕上げはお任せし、1週間後の出来上りを待つことに。その後、当日はまだ熱くて透明では無かった作品が涼しげな色になって届き、ガラスの美しさに感動です！苦労して作った風鈴の音色は格別でしたよ。皆さんも体験してみたいはかがでしょうか？



壁には色とりどりのガラス粒子が！

作業はひとり30分ほど。短く感じるほど没頭！

左から風鈴、ペーパーウエイト、コップ♪

静岡スバルのHPはこちら



Instagramはこちら



「すばるだより」についての
ご意見ご感想はこちら



浜松入野店スタッフ オススメスポット



チキン南蛮のランチセット 満腹！



カレーうどんセットもオススメ

「ごんまるとごん讃(ざ)」は「吉田三元豚」を使ったお肉料理とこだわりの自家製麺による創作讃岐うどんのお店。ランチだけでなく夜は居酒屋として楽しめます。日替わりのお弁当も魅力的！浜松アクタワーにお越しの際はぜひお立ち寄りください。

お肉料理とおうどん ごんまるとごん讃

所在地 浜松市中区板屋町111-2 アクタワーB1F
電話 053-459-6150
営業時間 ランチ 11:30～14:30 (L.O.14:00)
ディナー 17:00～21:30 (L.O.21:00)
定休日 不定休
<https://www.gonmal.com/>



こちらをご紹介します！



高橋 泰雅

就労継続支援A型事業所

Advance湖西(ごんまるとごん讃)

「ごんまるとごん讃」を運営される中山さまは、障がいをお持ちの方もイキイキと笑顔で働けるようお弁当作りなどの地域に根差した継続的な就労支援に取り組まれています。ご興味をお持ちの方はぜひお問合せください。

湖西市鷺津5350 TEL: 053-575-3080

<http://www.gonmaru-hagukumi.com>

メンテナンスアドバイス

毎号、各店舗のテクニカルスタッフから、新商品やお役立ち情報をお届けします



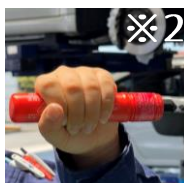
浜松入野店
青島 晃



※1



※2



ドライブ中、もしもの急な故障や事故に遭ってしまった時にお役に立つのが「発炎筒」。雨の中でも5分間燃焼し続けて後続車に存在を知らせ、事故の拡大を防ぎます。お出かけ前にあらかじめ、おクルマのどこに装着されているかを確認しておきましょう。SUBARU車では主に助手席側のグローブボックス下部※1に取り付けられています。ご不明な方や使い方を詳しく知りたい方は店舗のスタッフまでお気軽にお尋ねください。また、発炎筒には有効期限があり、新車時から一度も利用されていないおクルマでも定期的に交換が必要です。静岡スバルでは車検時に点検し、「スーパーハイフレヤー5プラスピック」1,760円(税込み)へのお取替えを全店でご提案しています。この商品は発炎筒として使用するほかに、事故や水没しかけた車から、**運転席や助手席ドアガラスを割って緊急脱出するためのピック※2**としても使用できるのです。ぜひ備えも万全に、夏のドライブに安心してお出かけください。

Pick UP



静岡スバルビーチクリーン 7月9日(日) 御前崎ロングビーチ

御前崎市出身の女子プロサーファー池田美来選手をサポートしている静岡スバルは、アカウミガメが産卵に訪れる御前崎海岸のビーチクリーン活動を、地元のサーファーの皆さんと一緒に行いました。

1時間ほどの作業で集まったペットボトルなどのゴミの量に参加者一同驚き、ゴミの減量について意識を改めました。これから**「水辺の事故ゼロ」**を目指すとともに、次世代や未来に続く持続可能な御前崎海岸を守っていきましょう。



雨上がりの浜を皆でゴミ拾い！



集まったのは90Lのゴミ袋6つ分



水辺の事故ゼロ！

みんなで海を綺麗に！気持ちもスッキリ

当日の様子は「静岡朝日テレビ」のニュースでも報道されました。公式youtubeチャンネルはこちら



編集者
後記

「すばるだより」第15号をお届けしました。夏のお出かけのご予定を立てるのも楽しみですね。運転中も適度な水分補給や休憩をはさみながら、「交通事故ゼロ」で無理せず楽しいドライブを。夕立や雷など、夏ならではの、急な天候変化にもお気を付けください。次号の「すばるだより」も、どうぞよろしくお願いたします。

